



たんぽぽ だより



赤碕福祉会 基本理念

一、報恩感謝 一、奉仕精神

第114号 令和3年1月発行

社会福祉法人 赤碕福祉会
 介護老人福祉施設 百寿苑
 百寿苑デイサービスセンター
 百寿苑きらりデイサービスセンター
 百寿苑ヘルパーセンター
 グループホームあかさき
 グループホームきらり
 グループホームはなみ
 あかさき介護支援センター
 鳥取県東伯郡琴浦町赤碕1061-3
 (0858) 55-2051

令和2年度 法人スローガン

「ブランドカ」



2021年謹賀新年

謹賀新年

初春と共に正月の行事を楽しんでいただきました。



▲書初め



▲初詣



▲かるた



▲おせち料理



▲新年会



▲福笑い

新年祝賀互礼会

1月4日、理事長、理事、監事、後援会会長、家族会会長、職員が揃い、新年のご挨拶に各事業所を伺いました。毎年の恒例行事です。



理事長 新年のご挨拶

令和三年の新春を迎えました。コロナウイルス感染拡大と大雪に見舞われた越年となりましたがご健勝のこととお喜び申し上げます。ご家族の皆様には入苑者の方の面会もままならず、お互い寂しい思いをされたことと思います。ただこの難局に職員一同頑張ってお皆様の安全安心を確保いたしますのでご安心ください。

こここのところ国の内外においても政治経済とも非常に厳しい環境の中に置かれています。これらに対し人災にしろ天災にしろ素直に受け止め、皆が力を合わせ一致協力のもと乗り越え解決していかなければなりません。なんとでも思いやりの心を取り戻さなければと思う昨今であります。これから働き方や日頃の価値観も変化していくことと思いますが、人間としての支え合う心、愛しむ心を忘れないようにしたいものです。

今年こそ牛のように誠実に一歩一歩ゆっくり力強く、そして粘り強く前進することを期したいと思います。皆様のご健勝をお祈りいたします。

令和三年一月吉日

社会福祉法人 赤碕福祉会

理事長 井木久博

クリスマスコンサート

令和2年12月20日 F'sLine 様によるクリスマスコンサートが開催されました。感染対策の為に窓越しではありますが、トラックの荷台をステージにするという工夫で演技を観やすくして頂きました。ベリーダンスが始まると歓声が湧き上がり、会場が盛り上がりました。コロナ禍においても感染対策を行った上で催事を楽しんで頂ける機会が作り、「楽しかった!」「良かったです」との声が多く聞かれました。(介護士 米原)



センサー付きベッド、記録ソフトタブレット

特養では新しくセンサー付き超低床ベッド、記録ソフトタブレットを導入しました。センサー付き超低床ベッドは入苑者の方に合わせて設定ができる為、トイレやその他の希望への気づきや夜間の転倒等の予防を行いやすくなり、安全性の向上に繋がっています。記録ソフト用タブレットの導入は新しい取り組みであり操作に慣れない職員もいますが、皆で勉強しながら行っています。記録の効率化を図り、入苑者の方へのケアの質の向上を目指していきたいと思ひます。(介護士 米原)



百寿苑2020年の振り返り♪

新型コロナウイルスに翻弄された2020年。不安も多い中ですが、百寿苑には利用者様、職員ともにたくさんの笑顔が咲きました。この場を借りてお伝えいたします。

特養



▲春には苑内外でお花を楽しんで頂きました。



▲夏は大きなスイカをガブリ！



▲秋は運動会！赤いハチマキで気合いっばいです。

百寿苑デイサービス・きらりデイサービス



▲春はゴルフや創作活動。ステイホームも何のその！



▲夏は祭で大盛り上がり。七夕に願いも込めました。



▲秋は山の紅葉を堪能して頂きました。



▲楽しいクリスマス。美味しい食事に顔もほころぶ♪

グループホームあかさき・グループホームきらり・グループホームはなみ



▲満開の桜です。表情が桜以上に素敵です♪



▲踊り傘で夏らしく過ごして頂きました。夏の花ひまわりも立派に咲きました。



▲グループホームは秋の実りがいっぱい♪コスモスも綺麗でした！

百寿苑 12月号

心が笑

みなさんのお手紙に
書いています

社会福祉法人 会徳福祉会
介護老人福祉施設 百寿苑

12月「心が笑」No.2
発行しました♪

厨房からも新年のお慶びを申し上げます

美味しい食事で牛のように力強い一年にしましょう!

1月1日の献立(特養)

小豆ごはん・伊達巻卵・カラスカレイの照り焼き
赤碕豆腐・鶏つくね・紅白なます・茶巾しぼり・お汁粉



新任職員です。
よろしく
お願いします。

調理員 表 則人 調理員 佐藤 生



1月4日の献立(デイサービス)

ちらし寿司・魚の幽庵焼き・錦玉子・炒り鶏
紅白なます・茶碗蒸し(三つ葉)



配食サービス(夕食・旧赤碕地区)

も1月4日より新年のスタートをしております。無料お試しもしておりますので、ご興味のある方はお気軽にご相談ください。

TEL: 0858-55-2051 担当: 小泉

赤碕海岸 一斉清掃

10月25日(日)毎年恒例となっております赤碕海岸一斉清掃に職員26名が参加しました。地域の方と共に鳴り石海岸一帯のゴミ収集を行いました。

集まったゴミが山のように積まれ、一見きれいに見える赤碕の海もやはり汚れているのだなと改めて感じました。いつも色々な表情を私たちにを見せてくれている赤碕の海。いつまでも心癒される美しい海であるように日頃から環境整備に心を配っていきたく思います。



スタッフ紹介



グループホームきらり 介護士 藤原 純

明るい入居者の皆様に囲まれながら、入職して3年が経ちました。当初からご家族との関わりが多い施設だと感じていました。実際にお会いしてお声を聞かせて頂くと働き甲斐を感じます。それが入居者の方の明るく穏やかな生活にも繋がっていると思います。

また、楽しく仕事をする事を大事にしています。もちろん真剣さも伴ってのことですが、明るく穏やかな生活環境は職員の雰囲気にかかっていると思うからです。自分の服装にも綺麗で明るい色を選ぶよう気をつけています。こうした考えを上司の方にも評価して頂いているので、日々モチベーションを高めながら働くことができます。



特別養護老人ホーム 百寿苑 主任介護士 中本 ますみ



短大を卒業後、県内で数年間福祉の仕事に就きました。その後やりたいことが出来て上京。派遣社員として建設会社や自動車販売店で働いていましたが、リーマンショックの煽りを受け帰郷しました。

最初は町内の飲食店でアルバイトをしており、いつも笑顔の接遇を大事にしている店主夫婦の様子が印象的でした。仕事をする上でお二人のその姿を今でも大切にしています。

主任としても部下に聞いてもらいやすい姿勢を心掛けています。周囲に助けてもらうことも多いですが、教える立場になって気付くことも多いです。人を育てる仕組みが出来て職場の雰囲気も良くなりました。趣味はキャンプで、自然と触れ合うことでリフレッシュをしています。

グループホームはなみ 介護士 兼 計画作成担当者 樋田 脩介

入居者の方が安心感をもって生活できるよう、神職として「神棚祭」に携わるようになって15年ほどになりました。昨年より密集を避ける為中止しておりますが、祭りごとは心の拠り所ですし、入居者の方には祭社を通じて元気に過ごして頂きたいと願っております。

介護職としても生きる幸せや喜び、楽しみを感じられる一秒一秒を大切に頂いて頂く、それが医療では補えない福祉の役割だと思います。

開所以来30年近く勤めておりますが、家族や職場の方々、周りの支えがあってこそだと思います。「長く続けていくこと」が信条ですが、長く続けてきたからこそ「仕事の味わい」もあります。感謝を噛み締めながら、今後も幸せや喜び、楽しみを感じて生活できる場面を作っていきたいと思っています。



ご意見ありがとうございました

事業	申人	内容	対応
通所介護	利用者ご家族様	自宅に送迎に来た職員が靴のかかとを踏んで自宅に上がるスロープを上がっており、百寿苑のイメージが悪くなると感じた。また、スロープを上がる時の車いすの操作が不慣れな職員であると感じた。今後対応中に何か起こってはならないと思い今回申し出をした。	○かかとを踏んでの対応は危険を伴うことを当該職員に伝え指導を行いました。また、車いすの操作方法については介護係長、当該職員とともに送迎でご自宅を訪れた際、ご家族様立ち合いのもと確認をさせていただきました。
通所介護	地域の方	自家用車が部落内の道路で通所介護事業所公用車と向かい合った。自分は道路端ですれ違うために待機していたが、公用車の運転手はすれ違う際、睨んだような目つきで何も言わず行ってしまった。その時に高齢者を介護する者の態度ではないと感じた。接遇について再度振り返り学んでほしいと思った。	○対向車とすれ違う際は、まず相手に譲ります。先に行く場合も譲ろうという姿勢を常に持ちながら運転致します。 ○窓を開けて言葉で感謝の気持ちをお伝え致します。 ○マスクをしていると表情がわかりにくく誤解を与える可能性があるため、より表情に注意し感謝の気持ちをお伝え致します。
短期入所生活介護	利用者ご家族様	ショートステイ利用の間に大腿部の湿疹が悪化しており説明が欲しい。また、早い段階で電話連絡を頂けなかった理由を教える欲しい。受診にも連れて行って頂きたい。	○毎日、昼食後にショートステイのご利用者様の皮膚状態の観察を看護師と介護士で行います。観察を通して介護士も観察の目を養って参ります。 ○入浴後、入苑者様の皮膚状態について看護師に報告しています。 ○看護師同士の確認・伝達について方法を改善します。 ○異常が見られた時は、ご家族様にご連絡を致します。

赤碕福祉会では皆様から頂く苦情・ご要望に対し適切に対応するため以下の通り苦情解決体制を整備しております。苦情・ご要望は面接や電話、書面にて苦情受付担当者にお申し出下さい。また百寿苑内に設置しております意見箱に投書して頂くこともできます。

●苦情解決責任者：施設長 入江祐子 ●苦情受付担当者：総務課係長 圓山香奈

心より感謝申し上げます

※10月下旬～1月下旬に寄贈、ボランティアの方を掲載しております。

寄贈 高見様、住野様、中島様、大下様、村上様…果物

森園芸果実様…洋梨 高見様…花
真山様…衣類 中本様…マスク
中本様…野菜 秋田様…花苗
永田様…紙おむつ 坂本様…ハム



ボランティア様

琴浦柔道クラブ様…草刈・畑
高塚義昭様…門松作り F'sLine 様…踊り、歌、ジャグリング

大谷順子様よりお正月のお花を活けて頂きました。

JA 赤碕支部女性会様よりお米と雑巾を寄贈して頂きました。

米久おいしい鶏(株)様よりささみ鶏 48 kgを寄贈して頂きました。